

ウェルフェア イズ ラヴ

2025年4月3日 号

最近の福祉におけるキニナル話題（福祉の旬トピ ）

熊本県の慈恵病院に続いて、東京都の賛育会病院が国内で2例目となる赤ちゃんポストの運用と、内密出産の受け入れを開始したようです。

新聞報道によると、2007年に運用が始まった慈恵病院の赤ちゃんポストには、2024年3月末までに179人が預けられ、2019年から導入された内密出産では、2021年12月からの3年間で約40人が生まれたとのこと。

正直に申し上げて、当事業所代表は、あくまで個人の気持ちとして、赤ちゃんポストや内密出産が広まるような社会はあまり好きにはなれない。不健全と感じてしまいます。

ですが、赤ちゃんポストや内密出産があることで、ひとつの命が救われるなら、1人の赤ちゃん（人間）が死なずに済むのであれば、やはりそれはとても尊いこととも思います。

賛育会病院長が記者会見で述べた、「赤ちゃんの遺棄や虐待死などを回避するための緊急で最終的な手段」という言葉、本当にそうだなと思います。

「誰1人取り残さない社会」の大前提として、「誰1人、理不尽な形で命を失うことがない社会」であることが、強く求められますよね。

スタッフのヒトリゴト

私事ですが、先日個人で開設している自身の銀行口座の入金確認をしたく、電話で問い合わせると…。

「電話ではお答え出来ない。銀行やATMに来て確認して頂きたい。」との回答…。前回電話で問い合わせた時は、答えてもらったので、驚きました（何年も前の話ですけどね）。

きっと、個人情報の問題等々で対応が変更されたのだと思いますが…。個人情報保護、勿論大切なこととは思いますが、何ともいろいろやりにくい世の中ですね…。 ハア～…。溜め息です…。

LOVE のラブラブな実践

高松市が発行している、『令和7年度版 高齢者のためのあんしんガイドブック』に、当事業所の広告（右図）を掲載して頂きました。

当事業所にとっては初めての広告掲載であり、とても嬉しいです、今後この広告の効果が表れてくることを願っております。と同時に、当事業所代表も改めてこのガイドブックにしっかりと目を通し、令和7年版の最新の情報にアップデートするよう、自己研鑽を怠らず進んでいきたいと思っております。

※今回は「高齢者のための～ガイドブック」への広告掲載ですが、当事業所は「社会福祉士相談所」として、高齢者支援だけでなく、障がい児者・子ども（子育て家庭）、様々な生き辛さを抱えた方々等々に対しても、領域を問わず相談をお受け致します。「どこに相談すれば良いのか解らない。」という相談でも勿論構いません。お話を伺いながら、一緒に考えていければと思っています。

どうぞ。お気軽にご連絡下さいませ



県内の福祉イベント案内 他♪

高松市 生涯学習課が、「知的障がい者青年教室」（スキップクラブ）のボランティアを募集しております。ちなみに、当事業所代表もこれまで5年程ボランティアとして関わらせて頂いており、今年度も継続して関わらせて頂こうと思っております。

詳細はホームページをご確認下さいませ。

[「高松市知的障がい者青年教室（愛称：スキップクラブ）」ボランティア募集について | 高松市 \(city.takamatsu.kagawa.jp\)](http://city.takamatsu.kagawa.jp)

発行 社会福祉士相談所 LOVE

住所 〒761-8071 香川県高松市伏石町1562番地 伏石ハイツ第1 201号

電話 090-7780-7565

メール you-19830818@outlook.jp

ホームページ <https://lovesocialworker.com/>

転載や拡散、配布大歓迎！！

来週号も乞うご期待